

プレスリリース [令和3年3月8日]

(計1枚)

入院中の先生が、アバターを活用して、病室にしながらにして卒業式に参加し、生徒たちにお別れの挨拶をします。

入院中の先生が、遠隔分身ロボットであるアバターを活用して卒業式に参加します。この先生は、学年主任として今年卒業予定の生徒たちと長く関わってきましたが、怪我で入院しているため卒業式に参加することができません。そこで、加賀市が実装しているアバターを活用して、病室から卒業式にオンラインで参加します。これにより、現地に行くことができなくても、まるで現地にいるかのような感覚で式に参加し、生徒たちを見送ることができます。

加賀市の持つ最先端の技術が、物理的な距離を越えたコミュニケーションを可能にするという実証の一つになり得ます。

◆概要

1. 内容

片山津中学校 3 年生の学年主任の先生が、加賀市医療センターの病室からパソコンを操作し、片山津中学校の卒業式等にアバターで参加する。

2. 実施日

- ①令和3年3月11日（木）11時45分～12時35分
卒業式 別れの集い（当人からの挨拶があります）
- ②令和3年3月12日（金） 9時30分～10時30分
卒業式 証書授与式

3. 場所

- ①片山津中学校体育館
- ②片山津中学校講堂

4. 対象

- ①片山津中学校 1 年生、2 年生、3 年生、教職員
- ②片山津中学校 3 年生、3 年生保護者、教職員

5. 注意事項

- ・先生がアバターで卒業式に参加することは生徒には伝えていないので、報道機関内のみの情報としてください。
- ・病室への取材はできません。

本件へのお問合せ先

加賀市政策戦略部スマートシティ課 担当：庄田、近藤 TEL 0761-72-7826